

平成18年度広域連携等産地競争力強化支援事業交付決定地区一覧

平成19年 3月31日現在

[illegible]

6	産地間広域連携・広域的流通拠点	青森県黒石市 群馬県沼田市、昭和村 静岡県菊川市	農業生産法人（株）サングレイス	野菜（トマト、レタス、はくさい、ブロッコリー） 集出荷貯蔵施設（青森、静岡）生産技術高度化施設（低コスト耐候性ハウス（群馬、静岡）	青森県、群馬県及び静岡県の野菜産地が広域的に連携し、長期間にわたって安定生産を行うための「低コスト耐候性ハウス」及び計画的な出荷の拠点となる「集出荷貯蔵施設」を各地に整備してリレー出荷体制を構築することにより、ファーストフードや生協等の実需者に対する業務用野菜の周年安定供給体制を確立し、契約取引の拡大を図る取組。	1.42	657,697	313,189	平成18年10月17日	
7	高モデル・先進型	徳島県阿波市	（有）吉野農園	野菜（トマト） 生産技術高度化施設（超低コスト耐候性ハウス、養液栽培装置）	施設園芸分野では全国で初めて導入される薄板軽量形鋼、屋根ユニット工法といった新技術を活用し、施設設置コストの更なる低コスト化を図りつつ、軒高を高くして、ハウス内の光・温度等の環境を改善するとともに、精度の高い養液栽培と組み合わせることにより、高糖度トマトの安定生産体制を確立する。	1.39	205,633	97,017	平成18年11月29日	
8	産地・消費者サイド広域連携事業	宮崎県野尻町	四位農園	野菜（ほうれんそう他） 農産物処理加工施設 1,337.79㎡	安全・安心な加工・業務用野菜の安定的な生産供給体制を確立するため産地にカット、冷凍等を行う一次加工施設を整備し、県外の実需者（量販店、食品メーカー）との契約取引の拡大を図る。	1.01	354,900	169,000	平成18年10月10日	
9	産地・消費者サイド広域連携事業	長崎県南島原市	雲仙森の野菜村	野菜（ほうれんそう、トマト、ピーマン） 生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス 26棟20,036㎡	夏場の台風被害を回避して一年を通じて安定した野菜の生産供給体制を確立するため低コスト耐候性ハウスを整備し、県外の実需者（福岡、広島、関東の量販店や生協）との契約取引の拡大を図る。	1.09	207,900	99,000	平成18年10月16日	
10	産地・消費者サイド広域連携事業	宮崎県都城市、三股町	都城農業協同組合	畑作物（茶） 農産物処理加工施設 荒茶加工施設 産地管理施設 分析診断施設	茶の安定的な生産供給体制の確立を図るため、実需者からのニーズを基本として、ドリンク専用荒茶加工施設を導入し、契約栽培による県外実需者の需要に応じた茶生産への取組	1.29	1,306,293	622,044	平成18年12月4日	
11	地域共通課題解決型	宮崎県西諸県郡野尻町	宮崎県経済農業協同組合連合会	【豚】 種豚・交配舎 4棟 分娩育成舎 5棟 肥育舎 8棟 その他（堆肥舎等）12棟	生産農家の減少や高齢化が進んでいること等から、高品質豚肉の安定生産供給体制の確立が求められており、子豚供給施設を整備し、分業化により農家の繁殖部門の負担軽減を図る。 【分娩兼用子豚舎方式】 分娩兼用子豚舎方式は、子豚期ストレスを軽減させ、それを原因とする疾病等を抑制し、良好な発育の肥育素豚生産することにより、肉豚生産全体のコスト低減を可能とする取組である。	1.56	467,040	222,400	平成18年12月26日	

12	地域共通課題 解決型	宮崎県 都城市 (北諸県郡)	都城農業協同組 合	【肉用牛】 サンシャイン牛舎 11棟 その他(堆肥舎等)3棟	生産農家の減少や高齢化が進んでおり、生産コスト低減や生産物の高付加価値化などを通じて、農家の所得を安定確保することにより、生産基盤維持・強化を図る。 【新開放型省力化牛舎(サンシャイン牛舎)】 これまで一部の地域において整備されてきた開放型省力化牛舎をさらに低コスト化し、管内に効率的に配置・活用し、その普及を図るものである。また、飼養管理で浮いた労力を粗飼料生産へ集中することで、該地域のブランド子牛である粗飼料多給により健康で体格の良い当マニュアル子牛の生産拡大・強化を図る。	1.79	167,039	73,715	平成18年12月26日	
13	地域共通課題 解決型	鹿児島県 曽於郡 大崎町 曽於市 大隅町	そお元気 ファーム(株)	【豚】 「子豚供給センター」 妊娠舎 1棟 分娩舎 1棟 その他(離乳舎等)8棟 「肥育場」 肥育豚舎 5棟 その他(堆肥舎等)2棟	生産農家の減少や高齢化が進んでいること等から、高品質豚肉の安定生産供給体制の確立が求められており、子豚供給施設を整備し、分業化により農家の繁殖部門の負担軽減を図る。 【オートソーティングシステムを導入した飼養管理施設】 オートソーティングシステムにより、大規模肉豚群における飼養管理の省力化及び肉豚群の高位斉一性を効率的に進め、商品価値の高い肉豚を生産する体系の確立することにより、大規模農家の強化・育成のための基礎とするものである。	1.15	1,015,703	402,450	平成18年12月26日	

注：投資効率については、「強い農業づくり交付金及び農業・食品産業競争力強化支援事業における費用対効果分析の実施について」
(平成17年4月1日付け16生産第8452号総合食料局長・生産局長・経営局長通知)にて算出している。

(平成18年度予算明許繰越)

事業種類	都道府県名 市町村名	事業実施主体名	対象作物・施設名	取組概要	投資効率 (注)	予定事業費 (千円)	うち国費 (千円)	交付決定年月日	備考
広域連携等産地競争力強化支援事業(産地間広域連携・広域的流通拠点事業)	北海道長沼町、群馬県伊勢崎市、山梨県北杜市	日本ブランド農業事業協同組合	野菜(トマト、たまねぎ、ねぎ、レタス他) 集出荷貯蔵施設(3箇所) 共同利用機械	北海道、群馬県及び山梨県内の組合員及びその近隣の野菜生産農家等が、県域を越えて広域的に連携し、外食産業等に対する加工・業務用野菜の周年安定供給体制の確立及び実需者ニーズに応じた一次加工や包装による安定的な契約取引関係の構築を図るため、各地に集出荷貯蔵施設を整備するとともに、低コストな野菜生産を行うための共同利用機械整備を行う。	1.35	1,875,962	853,940	平成19年10月25日	

注：投資効率については、「強い農業づくり交付金及び農業・食品産業競争力強化支援事業における費用対効果分析の実施について」
(平成17年4月1日付け16生産第8452号総合食料局長・生産局長・経営局長通知)にて算出している。